

19 疑問文1

(Yes/No questions)

疑問文には Yes/No で答えられるものとそうでないものがあります。この章ではまず Yes/No で答えられる疑問文を書く練習をします。



文法

① be 動詞を用いた文の場合

be 動詞や助動詞を用いた文は、その be 動詞や助動詞を文頭に移動し、文尾に「？」をつけるだけで疑問文となります。

She is his boss.

彼女は彼の上司です。

→ Is she his boss?

彼女は彼の上司ですか。

He will finish the job in time.

彼は期日に間に合うようにその仕事を終わらせるでしょう。

→ Will he finish the job in time?

彼はその仕事を期日に間に合うように終わらせるでしょうか。

② 一般動詞を用いた文の場合

一般動詞を用いた文を疑問文にする場合には、動詞をそのまま前に出す代わりに do, does, did などを文頭に置き、文尾に「？」をつけられ疑問文となります。

do/does/did のどれを使うかはその文の時制や人称にしたがって決まります。ここで注意が必要なのは、文頭に置かれる do/does/did によって時制や人称などが示されるので、後ろにくる動詞は原形となります。また、一般動詞を用いた文を疑問文にする際に文頭に be 動詞を置いてしまうという間違いもよく見受けられるので、注意しましょう。

He did very well.

彼は本当によくやりました。

→ Did he do very well?

彼はよくやりましたか。

× Did he did very well?

× Was he did very well?

× Was he do very well?

さあ、書いてみよう

- ① 明日の午後時間はありますか。
- ② 何かよい代案はありますか。
- ③ 今週末までにご連絡いただけますか。
- ④ 問題を明確にしていただけませんか。
- ⑤ 妥協の余地はないのですか。
- ⑥ 返事を金曜日まで待っていただいてもよろしいでしょうか。
- ⑦ その詳細を教えてください。
- ⑧ 先日お送りしたメッセージはもう読んでいただけましたか。
- ⑨ 我々はそれについてさらに議論する必要があるとお思いにはありませんか。
- ⑩ 会議の予定をあなたの都合に合わせて組み直していただけますか。

作文

19-1

Composition 19-3

明日の午後時間はありますか。

Do you have any free time tomorrow afternoon?